事業	養子	02 06 04	事業	改善シー	-ト(28 ²	年度実別	迪事業分)	口当初	要求 ■	■当初予算	[案 □	浦正予算案	口点	検		
事業名		明るい選挙推進事業費								部局	企画振	, ,,,,				
									当	₹・局・室						
総合	5か年	プロジェクト							課	E-mail	shich	oson@pref	.nagai	no.lg.jp		
計画		施策の総合的展	荆					ŀ	_ 実施	期間	S30 ¹					
人口	定着・	信州創生の基本方	針													
確か	な暮ら 現総	施策展開														
1 事	業の	概要														
目指	旨す姿	民主主義の根幹である選挙が腐敗や不正なくきれいに行われ、有権者がこぞって投票に参加し、すべての県民が日頃から政治・選挙に 関心を持ち、政党や候補者を見る眼を養うことの実現を目指す。														
(予算	見状 算編成 時)	○選挙権年齢を18歳以上に引き下げる法律の成立により、将来の有権者である児童・生徒たちの政治意識の醸成が求められている。														
	・関与 理由	県でなければ実施		う等義務)	都道府県		■委員会等に		時啓発!	こ努める。	たう定めら	れているたと	め			
		県民との協働による実施: 実施中 公職選挙法第6条、政治資金規正法 ① 成果目標(H28)														
			○明るい選挙推進県大会等の参加者を確保し、明るい選挙の推進に向けた機運の醸成を図る。○明るい選挙啓発ポスターコンクールや選挙出前授業を通して、子どものうちから政治・選挙に対する関心を高める。													
								<i>ਸੰਕ</i>			(単位:千円) H27 H28					
		月	日	美施万?	実施方法 H28実施内容					(当初)	(要求)	(∃	5算案)		
成果目標• 事業内容		1. 明るい選挙: 明る い選挙 コンクール		会の開 ・啓発オ	・県内選挙従事関係者等の資質向上に向けた県会の開催(1回) ・啓発ポスターを募集し、ポスターコンクール県審会において優秀作品を選定(県大会で表彰)					225	22	24	224			
		2. 明るい選挙	ラム 直接		・若年層に着目した啓発の取組み事例の発表や講演会の開催(1回)					310	31	1	311			
		3. (公財)明るい 会負担金	^協 負担金		・国民の政治意識の向上、明るい選挙の推進を目的 として啓発等の事業を実施する協会に対し、分担金 を支出					400	40	00	400			
		4. その他、明る経費	直接	•寄附势	・リーダー育成研修事業への派遣 ・寄附禁止啓発パンフレット等の印刷及び配 ・児童・生徒等を対象とした選挙出前授業の					2,554	2,90)9	2,801			
									合計	-	3,489	3,84	14	3,736		
	区	<u></u> 分(単位:千円)	26年度	27年度	28要求	28予算案			成	目標の	標の達成状況					
	予	前年度繰越						項目 H26末		末		H28				
車	算	当初予算 補正予算	3,202	3,489	3,844	3,736			(見)	△) [標	成果 達成	次状況	目標		
7	額	一桶止了昇 合計(A)	3,202	3,489	3,844	3,736	明るい選挙推進 県大会の参加者	567人	529	人 50	00人					
業 -	AØ	一般財源	3,202	3,489	3,844	3,736	ポスターコンクールの応募数	4,550件	4, 61	4件 4,5	550件					
	財源	国庫支出金					明るい選挙推進				00.1					
ス		その他	0	0	0	0	フォーラムの参加者	-	555	人 50	00人					
•		算 額(B)	3,067	2.55		0 0 0										
	概 算人件費		0.80 6,606	0.80 6,606	0.80 6,606	0.80 6,606										
_			9,673	10,095	10,450	10,342										
□監□決	査 算特別	項等への対応 委員会 による事業改善	(指摘事項等	· ·			ξ)	対応)	1							
要	家水から	らの主な変更点	事業内容の	見直しにより、	選挙出前	授業に要す	る経費について	て、減額。								